

(様式第11号) (第24条関係)

太陽光発電施設設置届出書

令和7年 6月 18日

長野県知事 様

住 所 長野県上田市古里777-3
氏 名 株式会社野村屋 代表取締役 野村 健太
〔法人にあつては、主たる事務所の〕
〔所在地、名称及び代表者の氏名〕

長野県地域と調和した太陽光発電事業の推進に関する条例第24条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

太陽光発電施設の設置の場所		長野県東御市滋野字堰下乙1403, 乙1404
事業区域の位置及び面積		1,183.0㎡ (別紙、位置図参照)
太陽光発電施設の合計出力		49.50kW (太陽電池の合計出力 99.63kW)
太陽光 発電事 業の内 容及び 実施予 定期間	発電電力の用途	☒ 売電 ☐ 自家消費 設備ID (オフサイトPPAの為、なし)
	設置工事着手予定日	令和7年9月1日
	設置工事完了予定日	令和7年10月1日
	運転開始予定日	令和7年10月1日
	施設撤去予定日	令和37年10月1日
太陽光発電施設の設置に関する計画		別添「太陽光発電施設設置計画書」参照
太陽光発電施設の構造に関する事項		地上設置型太陽光発電システムの設計ガイドライン等を参照の上、設計会社による構造(強度)計算を行い、架台について風雪に耐えられる強固なものとする。
景観保全のための措置の検討に関する事項		別紙(景観保全のための措置の検討状況書)参照
環境の保全のための措置の検討に関する事項 (※環境配慮区域に太陽光発電施設を設置する場合に限る。)		該当なし
備考		連絡先 (電話番号) 0268-75-7763 (FAX番号) 0268-74-7764 (電子メールアドレス) team-solar@nomurayagroup.co.jp

注1 該当する□内に△印を記入すること。

- 2 「太陽光発電施設の設置の場所」欄は、届出に係る太陽光発電施設の事業区域が所在する土地の地番全て記載すること。
 - 3 「事業区域の面積」欄には、小数第1位まで記載すること。
 - 4 「太陽光発電施設の合計出力」欄は、小数第1位まで記載すること。
 - 5 「発電出力の用途」欄は、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（平成23年法律第108号）第9条第1項の規定による申請手続中の場合は、その旨を記載すること。
 - 6 「備考」欄は、電話番号、FAX、電子メールアドレス等の連絡先を記載すること。
- (添付書類)
- 1 位置図
 - 2 事業区域図
 - 3 太陽光発電施設の配置図
 - 4 条例第11条の書面
 - 5 その他知事が必要と認める書類

(参考様式) (第9条関係)

太陽光発電施設設置計画書

防災対策等設置施設	☐ 調整池 ☐ 沈砂池 ☒ 排水設備 ☐ 擁壁 ☐ 管理用道路 ☐ その他 ()		
特定区域の該当 ※該当するものは事業区域図 に明示すること	☐ 地域森林計画対象民有林 ☐ 地すべり防止区域 ☐ 急傾斜地崩壊危険区域 ☐ 土砂災害特別警戒区域 ☐ 砂防指定地 ☒ 該当なし		
環境配慮区域の該当 ※50キロワット以上の事業 に限る ※該当するものは事業区域図 に明示すること	☐ 国有林・地域森林計画対象民有林 ☐ 国立公園・国定公園・長野県立自然公園 ☐ 長野県自然環境保全地域 ☐ 郷土環境保全地域 ☐ 水道水源保全地区 ☐ 水資源保全地域 ☐ 希少野生動植物の生息地等保護区 ☐ 鳥獣保護区 ☒ 該当なし		
工程表	別紙工程表通り		
工事車両の運行計画	想定される台数(延べ) 36台 2台×18日 運行時間 8:00～17:00 経路 別紙案内図の通り		
造成工事	盛土の有無	・ 無	想定盛土量 11.04 m ³ (事業区域内切土流用)
	切土の有無	・ 無	想定切土量 62.7 m ³
	事業区域外からの搬入量		0 m ³
	事業区域からの搬入量		0 m ³ (残土は場内敷均し処理)
排水処理設備の有無	・ 無		
	排出経路	敷地内浸透処理。配置図に浸透施設記載	
送電設備	☐ 鉄塔 ☒ 電柱 ☐ 地下埋設		

(参考様式) (第7条関係)

景観の保全のための措置の検討状況書

項 目		検 討 事 項	配慮する内容
太陽電池 モジュール	全体	(1) 稜線や斜面上部、高台等、周囲から見通せる場所は極力避ける。やむを得ずそのような場所を選定する場合は、尾根や地形の連続性が損なわれる等の違和感が生じないように、樹木の伐採や土地の掘削を最小限にとどめる。	既存の地形を活かし大きな造成を行わず土地の掘削を最小限にとどめます
		(2) 公共的な眺望点からの景観への影響に特に留意し、完成予想図の作成（シミュレーション）等を実施する。 ※検討で作成した完成予想図は添付すること	眺望点からは見えない
	配置	(1) 敷地が主要な道路や住宅の敷地等に隣接する場合は、太陽電池モジュールを境界から一定距離後退させる。	該当なし
		(2) 施設の規模や地形等に応じて分割する等、大規模な平滑面が連続することを避ける。	大規模な平滑面が連続しないようアレイを分ける
	規模	(1) 周辺からの視界をできる限り遮らないよう、施設の高さは極力抑える。	施設の高さは地上より最小1,000mmとし最大約2,000mmと致します
		(2) 主要な道路や公共的な眺望点から見える場合は、太陽電池モジュールの垂直投影面積を極力抑える。	角度を15° と致します
	形態・ 意匠	(1) 当該地に応じた架台を選定するとともに、太陽電池モジュールの向きや傾斜をそろえる等、配列に一定の規則性を持たせる。	配列に一定の規則性を持たせるように配慮致します
		(2) 太陽電池モジュールの傾斜角は、周囲の山並み、建築物の屋根等と極力整合させる。	パネル角度を15° としている為、比較的近い角度となっている
		(3) 太陽電池モジュールの裏面が周辺の道路等から見えにくくする。	道路面から見えにくく配慮致します

項 目		検 討 事 項		配慮する内容
太陽電池 モジュール	材料・ 色彩等	(1) 低反射のものを選択するか防眩処理を施す等、太陽光の反射を低減する対策を行う。また、素材の結晶が目立たないものを選択する。		防眩処理が施され、結晶が目立たないものを選定致します
		(2) 黒又は濃紺を基本とし、低明度かつ低彩度の目立たないものとする。		黒または濃紺の色を選定致します
		フレーム	(1) 低反射の素材を用いる。	配慮致します
			(2) 太陽電池モジュールと同系色を用いる。	配慮致します
附帯施設・ 附属施設		(1) フェンス等については、色彩、形態・意匠に配慮する。		配慮致します
		(2) 電柱電線類については、極端に増加させないよう、低減に努める。		新設は最小限の本数にするよう配慮致します
		(3) 架台、パワーコンディショナー及び変圧器等の付属設備については、色彩等に配慮する。		配慮致します
敷地の緑化		(1) 植栽計画にあたっては、効果が早期に発揮できるよう、根巻きを行った苗などの使用を検討するとともに、植栽間隔や苗木の大きさに配慮する。		配慮致します
		(2) 樹種の選定にあたっては、外来種及び低木性の樹種を避け、地域に適した植生とする。		配慮致します
その他		(1) 施設の規模が大きく主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮へい措置について検討する。		主要な道路や住宅地に反射光の影響が懸念される場合は、配置や向き、傾斜の角度、材料、植栽等の遮蔽措置について検討致します
		(2) 施設及び敷地内は、定期的に保守点検を行うなど、適切に維持管理を行い、景観の保守に努める。		別紙維持管理計画に沿って管理を実施致します
		(3) 事業区域場所の景観行政団体の定める景観育成基準への適合を確認する。		上田建設事務所建設課へ確認致しました

上記以外でも、設置箇所周辺の土地利用状況、周辺景観の状況に応じて、より効果的な配慮方法を工夫してください。

(参考様式) (第 19 条関係)

維 持 管 理 計 画

作成日 令和 7 年 6 月 18 日

太陽光発電施設の設置場所	長野県東御市滋野字堰下乙 1403 他 1	
事業者名（法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称、代表者の氏名）	〒386-0005 長野県上田市古里 777-3 株式会社野村屋 代表取締役 野村 健太 0268-75-7763	
保守点検責任者	氏名及び住所	株式会社野村屋
	電話番号	0268-75-7763
合計出力	49.50kW(太陽光電池の合計出力 99.63kW)	
維持管理の内容	別紙のとおり	
施設撤去予定日（事業終了予定日）	令和 37 年 10 月 1 日	
損害保険の加入状況	☒ 有 ☐ 無 (保険内容 自然災害 電氣的・機械的事故の対応)	
太陽光発電施設を撤去する際の対応	・太陽光発電施設の処分は廃棄物処理業者に依頼する ・撤去後は更地に戻します	
維持管理計画及び状況の公表方法	事務所に保管し、請求があった際に開示致します	

※標識に掲示することにより公表する場合には、標識の記載項目と同一のところは記載を省略することができます。

＜太陽光発電施設等の周辺において土砂災害等が発生するおそれがある場合に予定している措置の内容＞

【強風による飛散】

- ・太陽電池モジュール、架台の固定部に緩みがないこと、基礎などが強度不足になるような劣化がないことを保守点検項目に従い巡視を実施

【豪雨による水害】

- ・土砂崩れ等の兆候がないか、排水機能に異常がないか、保守点検項目に従い巡視を実施

＜土砂災害等により太陽光発電施設の損壊が生じ、又は周辺地域の環境の保全に支障が生じた場合に予定している措置の内容＞

- ・事故、災害が発生した場合には、迅速に状況を把握し関係機関（経済産業省、県など）に連絡をする
- ・土砂の流出やパネルの飛散など周辺環境に影響を及ぼした場合は、速やかに撤去し二次災害が起きないように対策を講じる

<別紙>

太陽光を電気に変換する施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
太陽電池アレイ	☑	太陽電池モジュール	表面及び裏面に著しい汚れ、きず、破損がない。	目視	1回/2ヶ月	
			端子箱に破損、変形がないか		1回/2ヶ月	
			フレームに著しい汚れ、きず、腐食、破損がない。		1回/2ヶ月	
	☑	コネクタ	破損、変形がなく確実に結合されている。		1回/2ヶ月	
	☑	ケーブル	配線に著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損がない。		1回/2ヶ月	
			配線に過剰な張力、余分な緩みがない。		1回/2ヶ月	
	☑	電線管	破損、変形、汚損、腐食がなく正しく固定されている。		1回/2ヶ月	
	☑	接地線	接地線に著しい破損、断線がなく正しく接続されている。		1回/2ヶ月	
			接続部に緩み、破損がない。		1回/2ヶ月	
	☑	架台	基礎に著しいひずみ、損傷、ひびなどの破損が進行していない。		1回/2ヶ月	
			架台の変形、きず、汚損、さび、腐食、破損がない。		1回/2ヶ月	
			積雪による沈降、不等沈降、地際腐食等などの影響がない。		1回/2ヶ月	
			ボルト、ナットの緩みがない。		1回/2ヶ月	
			固定強度に不足の懸念がない。		1回/2ヶ月	
接続箱	☑	本体	著しい汚損、さび、腐食、破損、変形がない。		1回/2ヶ月	
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		1回/2ヶ月	
			雨水、じんあい等の侵入がない。		1回/2ヶ月	
	☑	配線	配線に著しい汚損、破損、きず、さびがなく正しく固定されている。		1回/2ヶ月	
漏電遮断器	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、破損、変形などがない。		1回/2ヶ月	
	☑	配線	配線に著しいきず、破損がない。		1回/2ヶ月	
パワーコンディ	☑	本体	著しい汚れ、さび、腐食、きず、破損、変形がない。		1回/2ヶ月	
			固定ボルトなどに緩みがなく確実に取り付けられている。		1回/2ヶ月	

	☒		コーキングなどの防水処理に異常がなく雨水などの侵入がない。		1回/2ヶ月	
			運転時の異常な音、振動、臭い、加熱がない		1回/2ヶ月	
		配線	配線に著しい汚れ、破損、汚れ、さび、腐食、破損などがない。		1回/2ヶ月	

附帯施設

対象	該当の有無	点検箇所	点検項目	点検方法	点検頻度	点検実施日
法面・擁壁	☒	切土法面	小段の沈下がない。	目視	1回/2ヶ月	
			排水溝の損傷がない。		1回/2ヶ月	
			目地にずれがない。		1回/2ヶ月	
			開口量の大きな亀裂が発生していない。			
			吹付工法等の剥離がない。			
			法枠工法等の破断がない。			
			はらみ出しの発生がない。			
			大量の湧水（濁り）がない。		1回/2ヶ月	
			崩落がない。		1回/2ヶ月	
			上部斜面からの土砂流出がない。		1回/2ヶ月	
	☒	盛土法面	小段の沈下がない。		1回/2ヶ月	
			段差が発生していない。		1回/2ヶ月	
			排水溝の損傷がない。		1回/2ヶ月	
			法尻の崩落がない。			
			オーバーフローによる洗掘がない。		1回/2ヶ月	
			大量の湧水（濁り）がない。		1回/2ヶ月	
			湧水箇所の軟弱化がない。		1回/2ヶ月	
		擁壁	亀裂、割れが生じていない。		1回/2ヶ月	
			座屈、段差、傾斜がない。			
			つなぎ目にずれがない。			
排水設備	☐	排水溝、枡	水路に落下物等のつまり、堆積がない。			
			亀裂、ずれがない。			
			破損がない。			
			排水設備外への漏水がない。			

調整池	☐	堤体	上下流の法面に崩れ、亀裂、損傷、陥没、漏水がない。			
			堤頂に亀裂、沈下、損傷、陥没、漏水がない。			
			草木の繁茂がない。			
	☐	基礎	堤体の基礎に漏水、地山のはらみ出し、沈下、崩壊がない。			
	☐	余水吐き	導流水路に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			越流部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			放流水路に亀裂、損傷、劣化及び継ぎ目の開きがない。			
	☐	放流施設	規定の放流先以外への漏水、土砂の流出がない。			
			呑口部に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			吐き口に亀裂、損傷、劣化、継ぎ目の開きがない。			
			油等の浮遊がない。			
	☒	貯留部	法面に崩れ、亀裂、破損、湧水がない。	1回/2ヶ月		
			天端に損傷、沈下、陥没、損傷がない。			
			貯留部低地に著しい土砂の堆積がない。	1回/2ヶ月		
			油等の浮遊がない。	1回/2ヶ月		
			下流河川（周辺）に洗掘、崩壊がない。			
	防護柵、塀	☒	フェンス（防護柵）	著しいさび、きず、破損、傾斜がない。	1回/2ヶ月	
		☒	標識（事業計画、注意喚起）	視認性を損なう汚れ、文字の色落ち、擦れ、破損がない。	1回/2ヶ月	
☒		入口扉	開閉に異常がなく施錠に問題がない。	1回/2ヶ月		
進入路・管理道	☒	通路等	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	1回/2ヶ月		
			事業地周辺への土砂の流出がない。	1回/2ヶ月		
			雨水等による洗掘がない。	1回/2ヶ月		
			草木の繁茂がない。	1回/2ヶ月		
設置地盤	☐	舗装あり地盤	亀裂、剥離がない。			
			段差、傾斜がない。			
			空洞の発生（土砂の流出）がない。			
			隆起の発生がない。			
設置地盤	☒	舗装なし地盤	周辺からの土砂の流入、堆積がない。	1回/2ヶ月		
			事業地周辺への土砂の流出がない。	1回/2ヶ月		
			雨水等による洗掘がない。	1回/2ヶ月		
			草木の繁茂がない。	1回/2ヶ月		

※施設の規模や立地、設備に応じた内容の点検項目を適宜追加・修正してください。

【位置図、事業区域図】

滋野字堰下1403 - 1他1筆



1/10,000

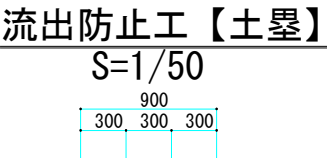
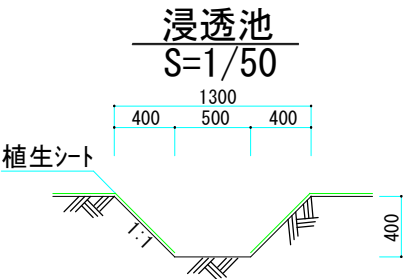
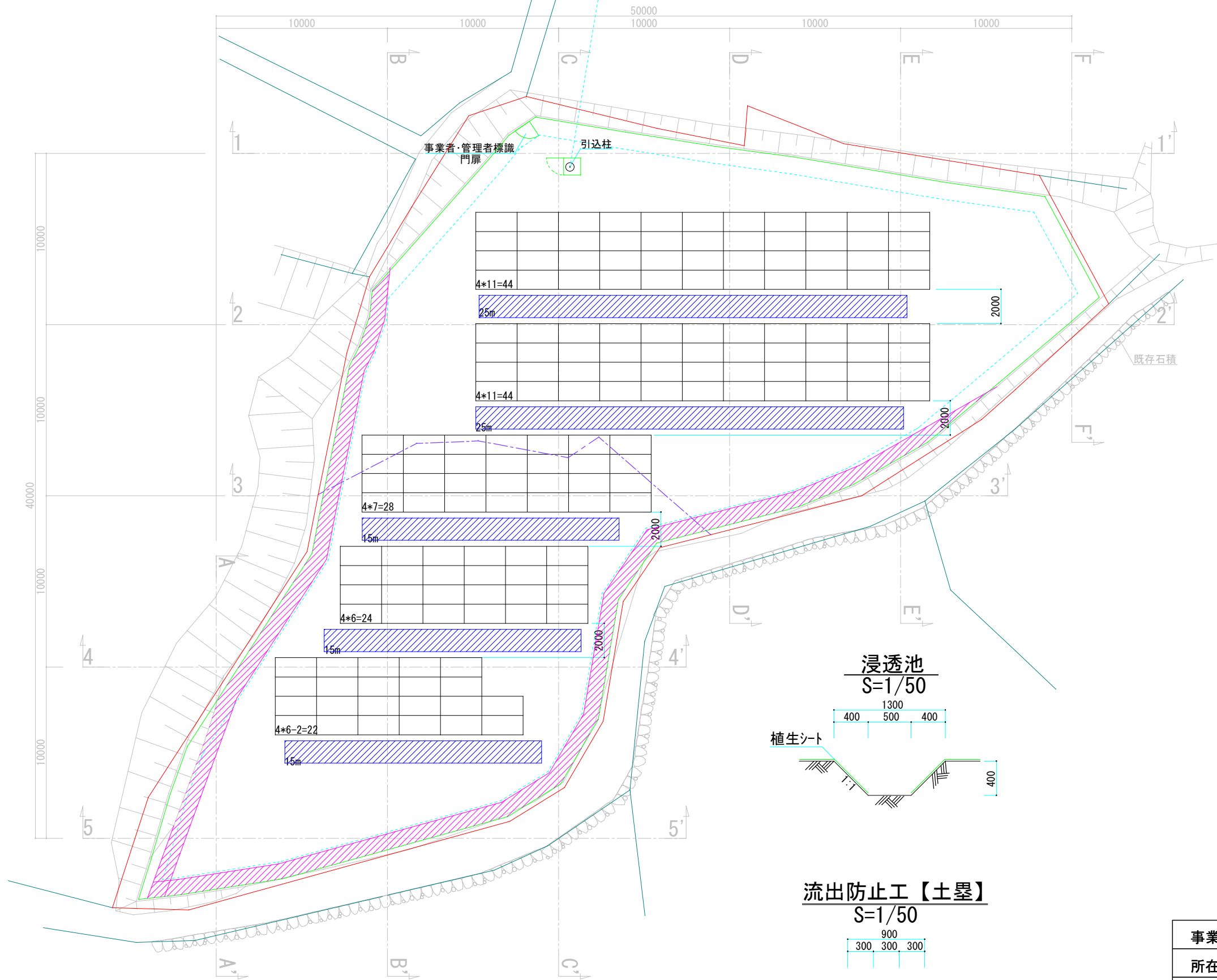
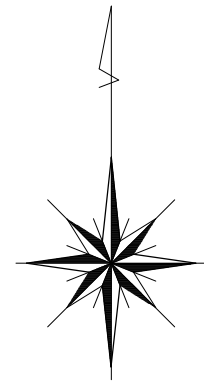
【事業区域図】

滋野字堰下1403他1筆



土地利用計画平面図

S=1:250 (A3)



【凡例】

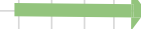
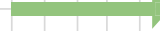
	開発区域界
	筆界
	公図境界線
	パネル
	浸透排水工
	フェンス工
	断面箇所
	既存法面
	流出防止工【土塁】
	フェンス後退線(1m)

【設備仕様等】

【項目】	【概要】
太陽電池容量	99.63kw
設備認定容量	49.5kw
モジュール	CS6.2-66TB-615
モジュール枚数	162枚
P.C.S	SUN2000-4.95KTL-NHL2
P.C.S台数	10台
架台	アルミ製 15° 傾斜架台
基礎	スクリュー杭基礎工法
浸透排水工	L=95m
流出防止工	L=92m
フェンス工	H=1500mm L=162m(門扉・標識1基)
防草シート	フェンス内側全面敷設
事業区域	1183.09㎡

事業名	滋野乙1403発電所建設工事		
所在地	東御市滋野字堰下1403番、1404		
図面名	土地利用計画平面図縮尺	1:250 (A3)	
事業者	株式会社 野村屋		
設計者	株式会社 野村屋		

工事工程表

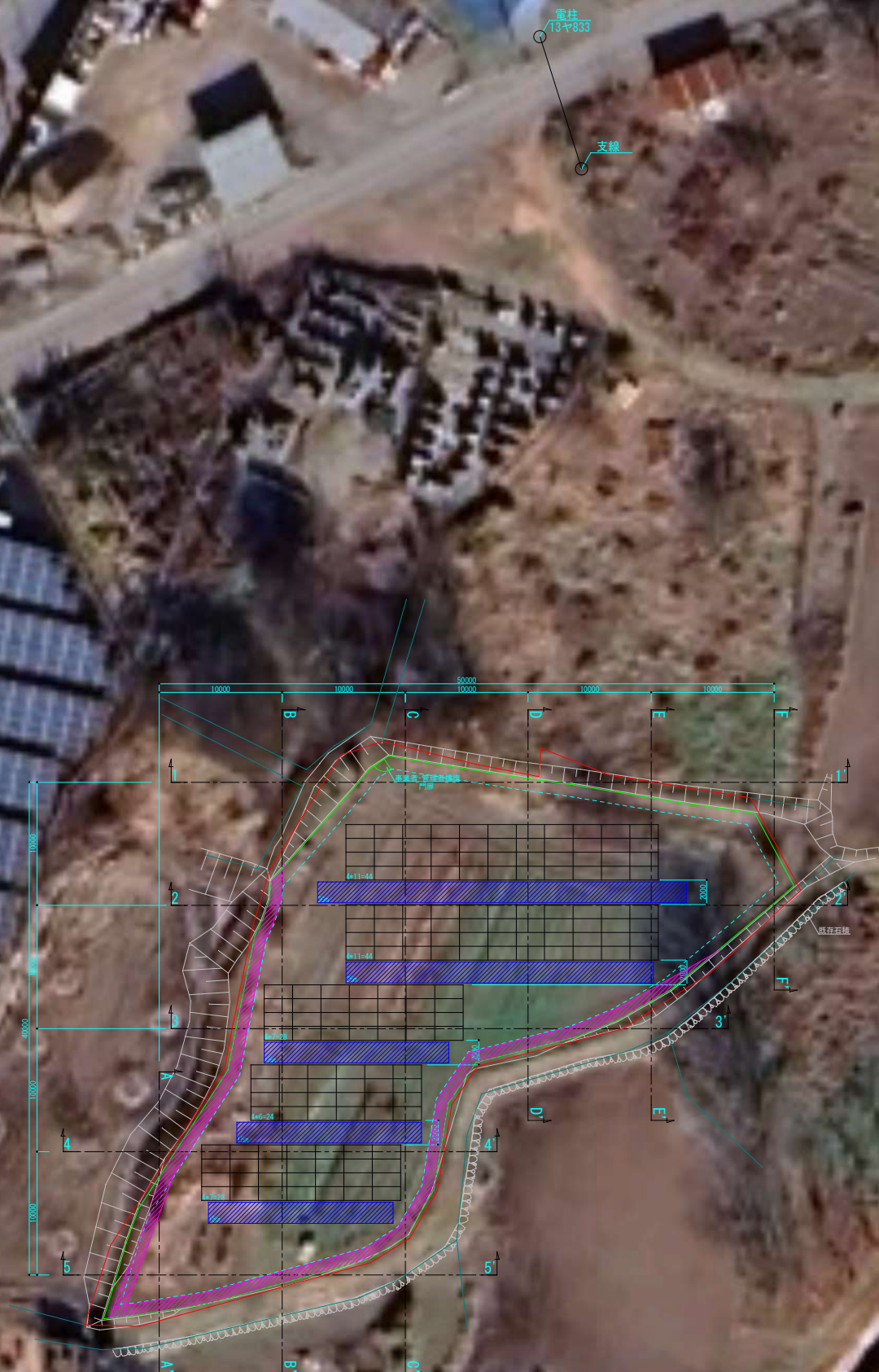
計画名	滋野乙 1403発電所																														施工者							長野県上田市古里 777番地3 株式会社野村屋																							
所在	東御市 滋野乙 1403他																																																												
期間	2025/09/01～2025/10/01																																																												
工種	2025年																																																												
	9月																														10月																														
日にち	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
準備工																																																													
土工																																																													
雨水処理工																																																													
基礎工																																																													
架台組立 モジュール敷設																																																													
電気工																																																													
フェンス工																																																													
各種検査 系統連系																																																													
備考																																																													

【工事車両運行計画図】

東御市滋野字堰下乙1403



完成予想図 S=1:500 (A3)



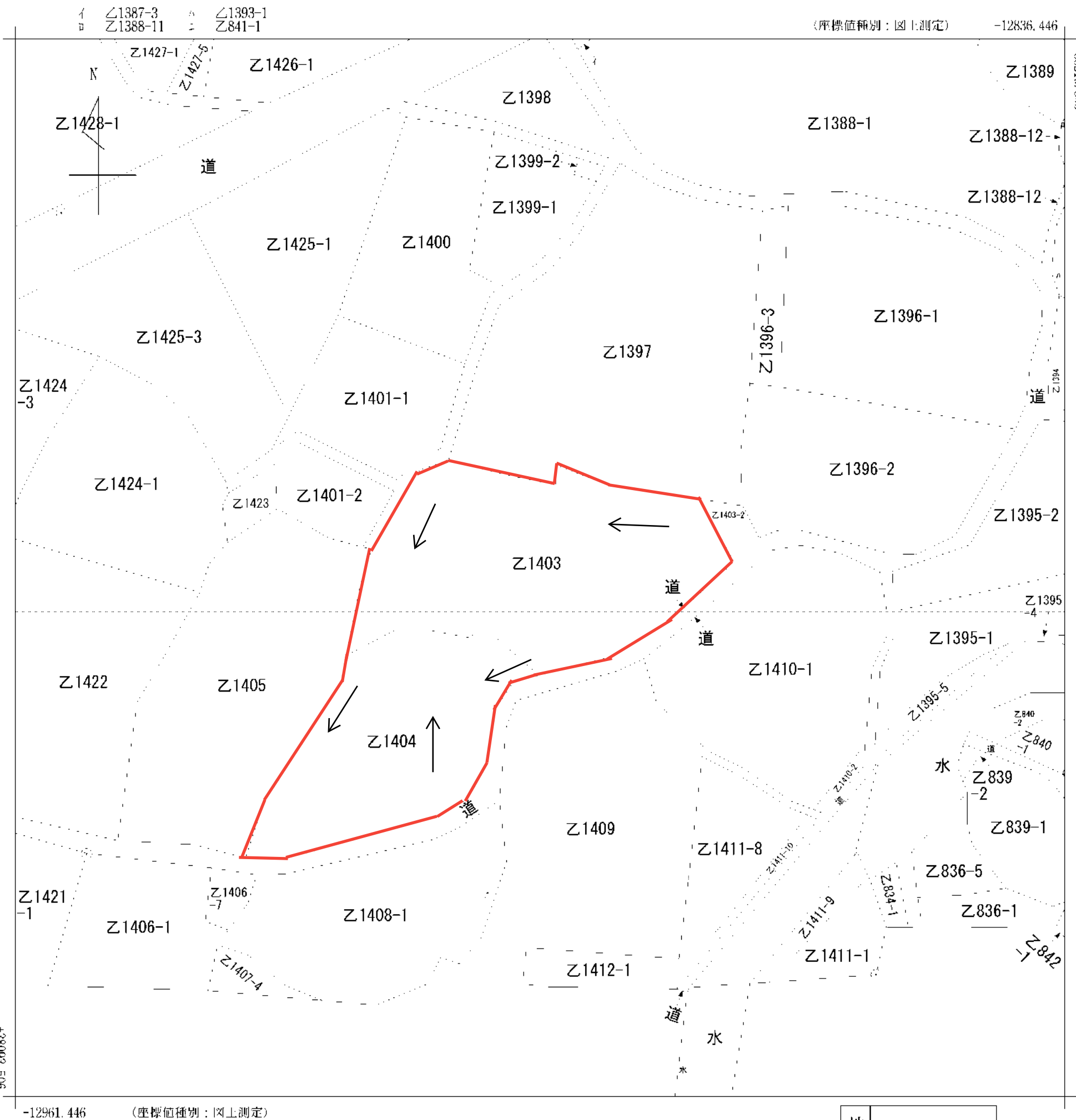
【凡例】

	開発区域界
	筆界
	公園境界線
	パネル
	浸透排水工
	フェンス工
	断面箇所
	既存法面
	流出防止工【土塁】
	フェンス後退線(1m)

【設備仕様等】

【項目】	【概要】
太陽電池容量	99.96kw
設備認定容量	49.5kw
モジュール	JAM72D40-595/MB
モジュール枚数	168枚
PCS	SUN2000-4.95KTL-NHL2
PCS台数	10台
架台	アルミ製 15° 傾斜架台
基礎	スクリュー杭基礎工法
浸透排水工	L=100m
流出防止工	L=92m
フェンス工	H=1500mm L=162m(門扉・標識1基)
事業区域	1183.09㎡

事業名	滋野乙1403発電所建設工事		
所在地	東御市滋野字堰下1403番、1404		
図面名	完成予想図	縮尺	1:500 (A3)
事業者	株式会社 野村屋		
設計者	株式会社 野村屋		



地番 区域見出	滋野
------------	----

請 求 部 分	所 在	東御市滋野字堰下					地 番	乙1403番		
出 力 尺 寸	1/500	精 度 区 分	乙一	座 標 系 番 号 又 は 記 号	VⅢ	分 類	地図(法第 1 4 条第 1 項)		種 類	地籍図
作 成 年 月 日	昭和48年12月				備 付 年 月 日 (原図)	昭和50年4月1日		補 事 記 項		

この情報は、令和6年能登半島地震発生以前に作成された地図又は地図に準ずる図面に基づくものである。

①



④



②



⑤



③



⑥

余白

(参考様式) (第11条・第13条関係)

事業基本計画説明状況書

令和7年4月18日作成

事業者の住所・氏名 (法人にあって、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)		長野県上田市古里777-3 株式会社野村屋 代表取締役 野村 健太
事業太陽光発電施設の設置の場所		長野県東御市滋野字堰下1403, 1404 (設備ID オフサイトPPAの為、なし)
説明会開催についての周知の方法とその範囲		該当する自治会 回覧にて周知
説明会の概要	日時	2025/4/15 (火)
	場所	桜井公民館
	参加者数	7名
	説明を行った者の氏名 (法人にあっては、氏名及び役職名)	株式会社野村屋 エネルギー事業部 ■■■■・■■■■

注 1 説明会を 2 回以上開催した場合は、説明会ごとに作成すること。

- (添付資料) 1 説明会で配布した説明資料
- 2 説明会で説明した内容、参加者の要望及び意見並びにそれらへの回答等について具体的に記載した議事録



滋野乙 1403太陽光発電所 建設工事

東御市滋野字堰下乙 1403他1筆



野村屋

会社概要

商 号	株式会社 野村屋	 瓦を積んで、はや百年。 次は、何を積んでいきましょう。 いただいた仕事は、断らない。 それが長野で長年瓦屋をやってきた。 野村屋のポリシーです。 今は、人の暮らしを支える様々な事業を手掛けていますが、 日本の屋根を『瓦』が守り続けているように、 そこにある心は決して変わらない。 誠心誠意、やり続ける。 これが私たち、野村屋です。
代 表 者	野村 健太	
創 業 設 立	大正 2年(1913年)12月 1日 昭和26年(1951年)12月24日	
所 在 地	長野県上田市古里 777番地3	
電話番号	0268-75-7763	
資本金	300万円	
事業内容	・瓦事業 ・建築事業 ・自然エネルギー事業	
グループ 各 社	・株式会社野村トラスト(不動産管理・不動産売買) ・株式会社ノビレッジ(投資・太陽光発電売電事業) ・丸真興業有限会社 (砕石製造販売・土木工事・産業廃棄物収集運搬処分) ・グリーン・ヒル神畑(ゴルフ練習場運営)	

さらなる100年へ。

私たちの事業は大正2年(1913年)にできた1つの瓦工場からはじまりました。

現在は3つの事業を展開しています。

それぞれの分野で技術を磨き、これからの100年も必要とされる企業になるため研鑽を続けていきます。



瓦事業

建築事業

自然エネルギー事業

計画地位置図・桜井公民館



事業概要

目 的 太陽光発電施設建設工事

計 画 地 東御市滋野字堰下乙 1403、1404

計画面積 公簿面積 合計 1,307m²

発電出力 99.96kW(595w×168枚)

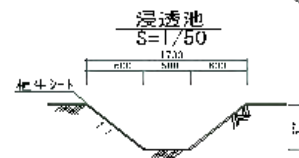
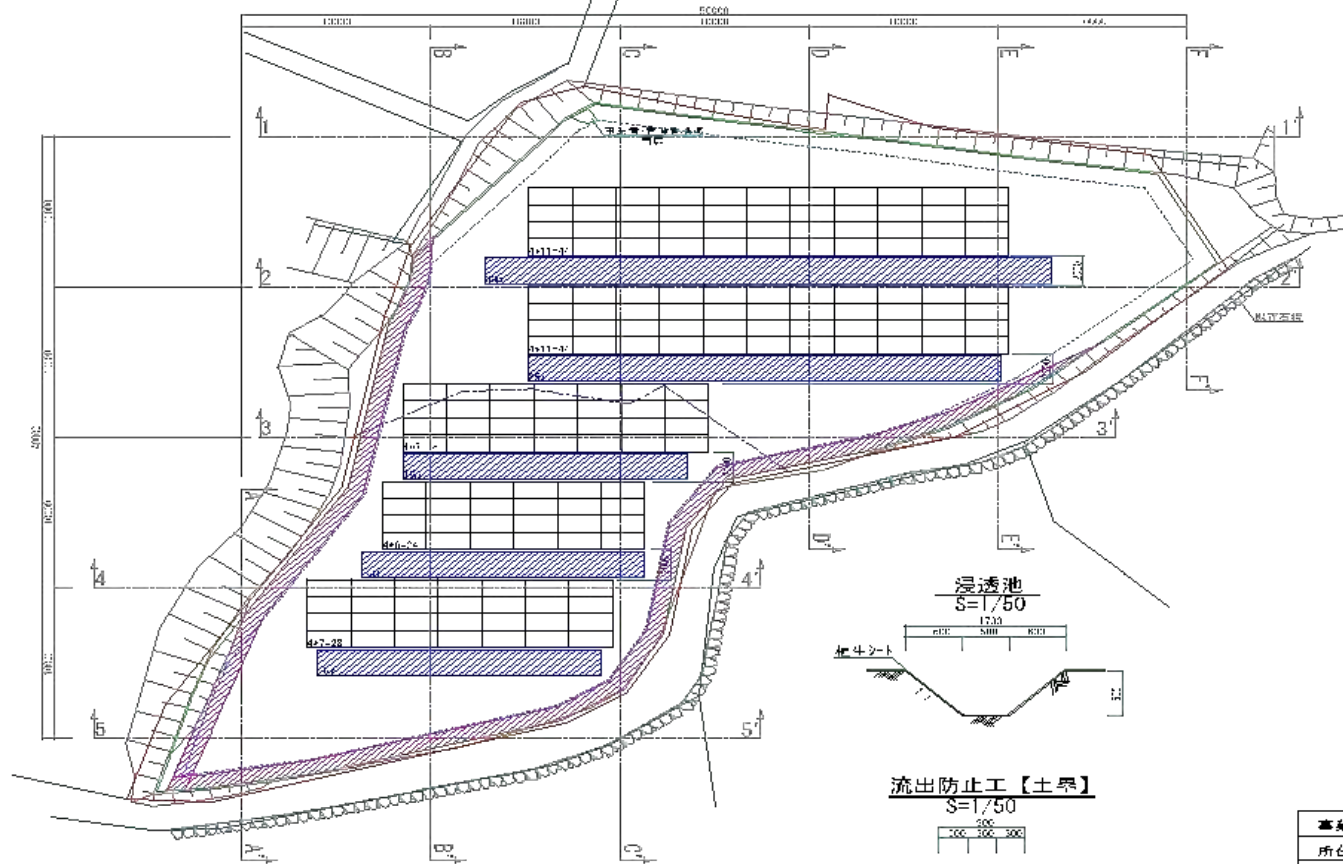
発電容量 49.50kW(4.95kW×10台)

管 理 者 株式会社野村屋

予定工期 2024年8月上旬着工～9月上旬完成予定

土地利用計画平面図

S=1:250 (A3)



流出防止工【土塁】

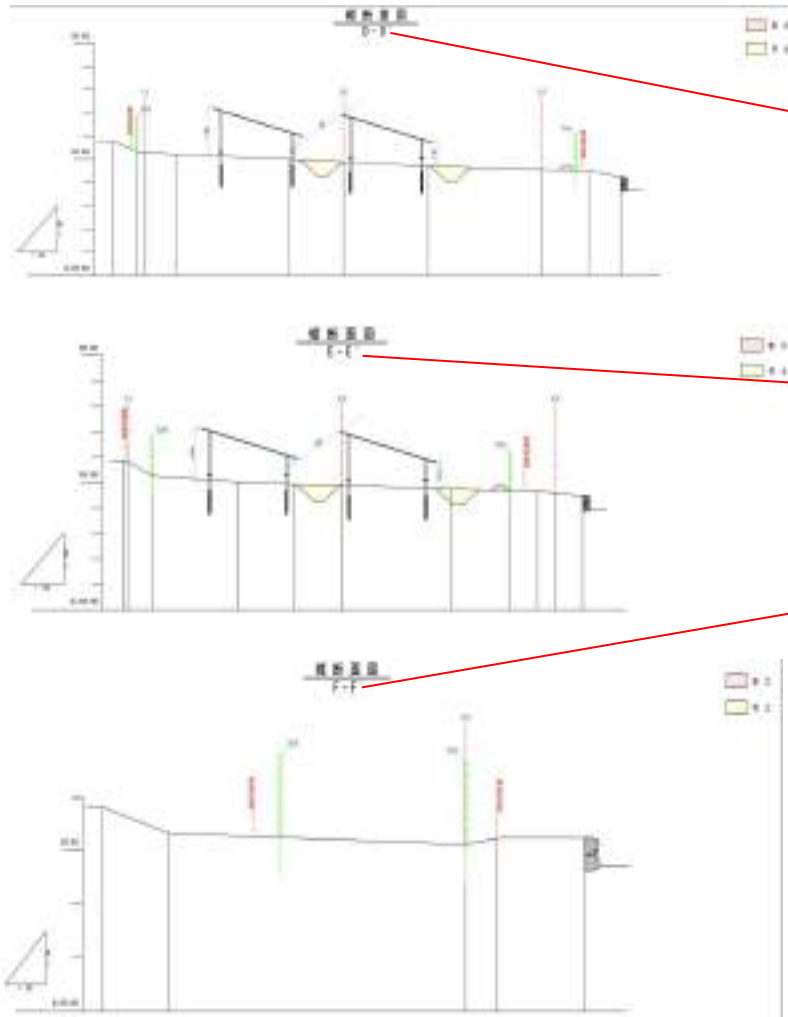
S=1/50



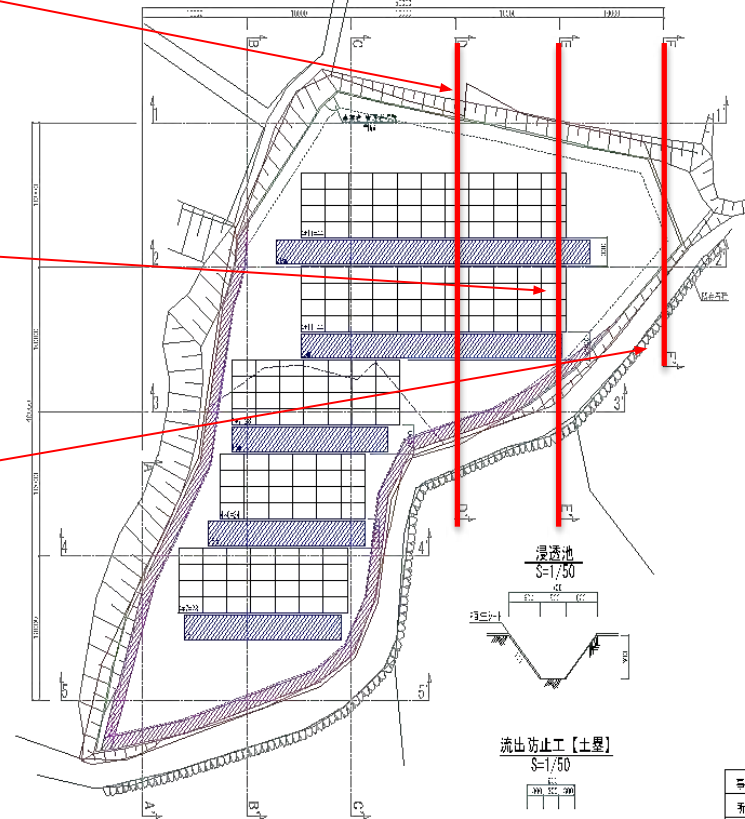
【凡例】	
	開発区域外
	空地
	公園遊具場
	バスター
	浸透排水工
	フェンス工
	新築戸建
	既存地面
	流出防止工【土塁】
	フェンス後退線(1m)

【計画上の留意点】	
1. 計画	1. 計画
2. 計画	2. 計画
3. 計画	3. 計画
4. 計画	4. 計画
5. 計画	5. 計画
6. 計画	6. 計画
7. 計画	7. 計画
8. 計画	8. 計画
9. 計画	9. 計画
10. 計画	10. 計画
11. 計画	11. 計画
12. 計画	12. 計画
13. 計画	13. 計画
14. 計画	14. 計画
15. 計画	15. 計画
16. 計画	16. 計画
17. 計画	17. 計画
18. 計画	18. 計画
19. 計画	19. 計画
20. 計画	20. 計画

事業名	長野県1403号道路建設工事
所在地	長野市野野上町1403番、1404
図名	土地利用計画平面図縮尺 1:250(A3)
作成者	株式会社 野村屋
設計者	株式会社 野村屋



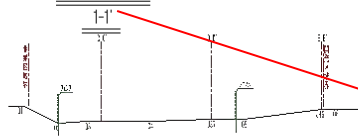
土地利用計画平面図 S=1:250 (A3)



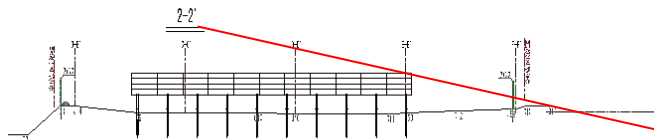
1. 地	1. 地
2. 地	2. 地
3. 地	3. 地
4. 地	4. 地
5. 地	5. 地
6. 地	6. 地
7. 地	7. 地
8. 地	8. 地
9. 地	9. 地
10. 地	10. 地
11. 地	11. 地
12. 地	12. 地
13. 地	13. 地
14. 地	14. 地
15. 地	15. 地
16. 地	16. 地
17. 地	17. 地
18. 地	18. 地
19. 地	19. 地
20. 地	20. 地
21. 地	21. 地
22. 地	22. 地
23. 地	23. 地
24. 地	24. 地
25. 地	25. 地
26. 地	26. 地
27. 地	27. 地
28. 地	28. 地
29. 地	29. 地
30. 地	30. 地
31. 地	31. 地
32. 地	32. 地
33. 地	33. 地
34. 地	34. 地
35. 地	35. 地
36. 地	36. 地
37. 地	37. 地
38. 地	38. 地
39. 地	39. 地
40. 地	40. 地
41. 地	41. 地
42. 地	42. 地
43. 地	43. 地
44. 地	44. 地
45. 地	45. 地
46. 地	46. 地
47. 地	47. 地
48. 地	48. 地
49. 地	49. 地
50. 地	50. 地
51. 地	51. 地
52. 地	52. 地
53. 地	53. 地
54. 地	54. 地
55. 地	55. 地
56. 地	56. 地
57. 地	57. 地
58. 地	58. 地
59. 地	59. 地
60. 地	60. 地
61. 地	61. 地
62. 地	62. 地
63. 地	63. 地
64. 地	64. 地
65. 地	65. 地
66. 地	66. 地
67. 地	67. 地
68. 地	68. 地
69. 地	69. 地
70. 地	70. 地
71. 地	71. 地
72. 地	72. 地
73. 地	73. 地
74. 地	74. 地
75. 地	75. 地
76. 地	76. 地
77. 地	77. 地
78. 地	78. 地
79. 地	79. 地
80. 地	80. 地
81. 地	81. 地
82. 地	82. 地
83. 地	83. 地
84. 地	84. 地
85. 地	85. 地
86. 地	86. 地
87. 地	87. 地
88. 地	88. 地
89. 地	89. 地
90. 地	90. 地
91. 地	91. 地
92. 地	92. 地
93. 地	93. 地
94. 地	94. 地
95. 地	95. 地
96. 地	96. 地
97. 地	97. 地
98. 地	98. 地
99. 地	99. 地
100. 地	100. 地

所在地	福岡県福岡市南区
区画名称	福岡市南区1400番地
区画番号	1400
区画面積	1400㎡
区画形状	1400㎡
区画用途	1400㎡
区画所有者	1400㎡
区画管理者	1400㎡

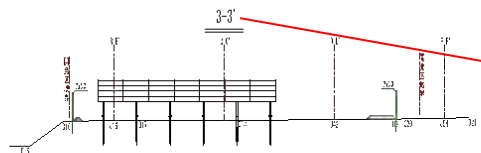
横断面图



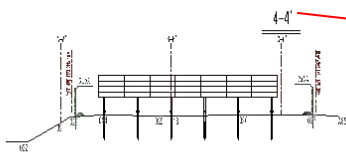
Крыт, 2011



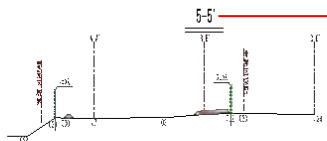
10-yr 200



【(漢)】



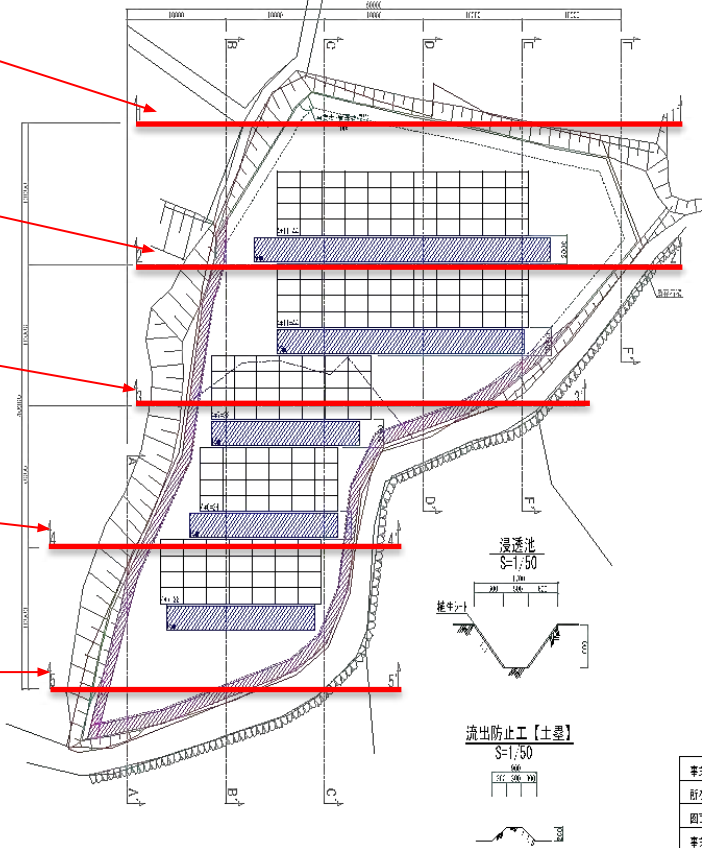
【(252, 2)】



[[=ZL)X

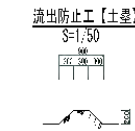
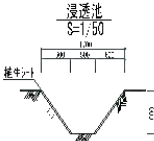
李永平	2017.12.05 党员大会记录		
王 芳	2017.12.05 党员大会记录		
张 明	2017.12.05 党员大会记录		
李 强	2017.12.05	党员大会记录	1
李永平	2017.12.05 党员大会记录		
王 芳	2017.12.05 党员大会记录		

土地利用計画平面図 S=1:250 (A3)



	陸軍区長
	参謀
	公使参事
	ハズル
	浸透型水
	フェニクス
	断固証
	防弾装置
	防弾に「主」
	フランス陸軍、元

主要参考文献	
序号	书名
1	《中国大百科全书》
2	《中国大百科全书》
3	《中国大百科全书》
4	《中国大百科全书》
5	《中国大百科全书》
6	《中国大百科全书》
7	《中国大百科全书》
8	《中国大百科全书》
9	《中国大百科全书》
10	《中国大百科全书》



李炎名	嘉野乙1403號壹所建築二樓
所在址	臺南市東區學樓下(原海味、1404)
圖司名	二才利日田平四國特民 11230(60)
李炎音	株式會社 野村屋
設計名	株式會社 野村屋

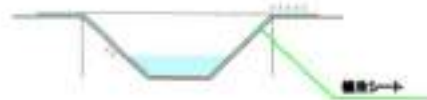
6.雨水処理について

敷地内で発生した雨水は浸透施設にて浸透処理を行います。浸透係数の算出、地質については現地にて浸透試験を実施のうえ、安全設計を行います。
※浸透試験とは対象地の浸透能力を計測する試験です。

処理方法 場内地下浸透処理

処理施設 浸透池

調整池：断面イメージ



流出防止工

【土塁】



(4) 調査内容

表1-1 調査内容一覧

調査日	試験位置	試験深度	試験方法
2025年3月5日	No.1	GL-1.30m	現地浸透試験（土研法）

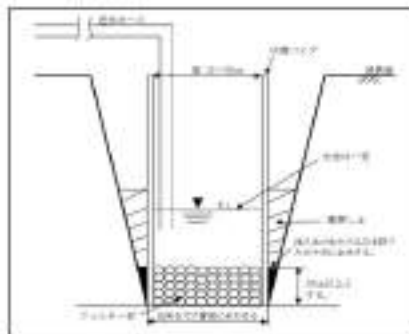


図2-1 土研法で用いる試験施設例

表3-1 浸透試験結果

測 点		No. 1
試 験 深 度		(GL-1.30m)
試験地盤の土質		雑質砂
飽和透水係数 k_0	(m/hr)	0.584
	(m/sec)	1.62×10^{-4}
	(cm/sec)	1.62×10^{-2}



株式会社 土木管理総合試験所

試験所 長野県千曲市南宮3347-3

TEL : 026-259-8344 FAX : 026-250-0909

代表取締役 佐藤 隆雄 (代表取締役)

代表取締役 佐藤 隆雄 (代表取締役)

代表取締役 佐藤 隆雄 (代表取締役)

代表取締役 佐藤 隆雄 (代表取締役)

代表取締役 佐藤 隆雄 (代表取締役)

代表取締役 佐藤 隆雄 (代表取締役)

代表取締役 佐藤 隆雄 (代表取締役)

代表取締役 佐藤 隆雄 (代表取締役)



透 水 性	透水係数 k (m/s)									
	10^{-11}	10^{-10}	10^{-9}	10^{-8}	10^{-7}	10^{-6}	10^{-5}	10^{-4}	10^{-3}	10^{-2}
透 水 性	基準上不透水	非常に低い	低 い	中 位	高 い					
試 験 深										
対応する土の種類	粘性土 (C)	無砂質、シルト、砂-シルト-粘土質土 (SF) (SP) (SC)			砂及び砂 (G) (GP) (GS) (SP) (GS)			清浄な砂 (G) (GP)		
透水係数を直接測定する方法	特殊な浸水試験	浸水試験			浸水試験			特殊な浸水試験		
透水係数を間接的に測定する方法	圧入試験結果から計算	なし			清浄な砂及び砂は、密度と関係なく (G) 比とから計算					

「地盤材料試験の方法と解説」(公益社団法人 地盤工学会)450頁に一部加筆



施工概要(工程)



①造成



②基礎工



③架台組立工



④パネル敷設



⑤電気工



⑥フェンス設置工



⑦系統連系(運転開始)



⑧完工



事業開始...

発電所維持管理 (メンテナンス) について

- ・当社の太陽光発電所は自社にて企画・設計から施工・維持管理 (メンテナンス) を一貫して行っています。

月次点検/作業

- ・年6回、現地に赴き場内実地点検・作業を実施します。
- ・作業項目
草刈り(※春～秋に適宜実施)
太陽光発電設備・機器点検
場内・付帯設備点検
場内状況の点検

遠隔監視

- ・遠隔監視装置を設置し、太陽光発電設備の運転状況を確認できます。
- ・運転停止や異常が発生するとアラートメッセージが発報され、担当者が現地確認を実施します。

緊急対応

- ・万が一設備に異常が生じた場合は速やかに確認を行い、必要に応じて設備の停止や安全点検、復旧を実施します。

よくいただくご質問について

ご質問	回答
事業期間	・事業期間の制限が定められていないため、長期的な事業計画となります。 ・事業終了の際にはパネル、架台及び電気設備を撤去し更地の状態に戻します。
反射光	・向きや設置角度、距離を検討し、影響が少なくなるよう配慮します。 ・太陽光パネルは低反射コーティング（ARC）を使用したものを選定いたします。
設備の音	・日中しか発電しないため、夜間は稼働しません。 ・稼働中の音についてはメーカーの公表値 29デシベル程度です。 （深夜の郊外、鉛筆の執筆音、ささやき声などが 30デシベル程度です）
安全対策について	・発電所は第三者の侵入を防止するため、周囲をフェンスにて囲い、門扉は施錠し管理いたします。 ・門扉には事業者及び管理者の情報（氏名、住所、連絡先）を掲示いたします。 ・施工～事業期間については管理者名および連絡先を発電所に掲示いたします。

滋野乙1403発電所説明会議事録

- ◆開催日時: 令和7年4月5日(土) 19:00~20:00
- ◆開催場所: 桜井公民館
- ◆説明者: 株式会社野村屋
エネルギー事業部 [REDACTED]
- ◆出席者: 藤ノ木区長、他6名
- ◆配布資料: 事業計画概要書
- ◆内容: 滋野乙1403発電所事業計画の説明

【開会】

【野村屋 [REDACTED]】

定刻となりましたので、滋野乙1403太陽光発電所建設工事の説明会の方を開催させていただきます。株式会社野村屋の [REDACTED] と申します。よろしくお願いいたします。

【野村屋 [REDACTED]】

株式会社野村屋の [REDACTED] と申します。よろしくお願いいたします。

【野村屋 [REDACTED]】

本日の説明会になりますが、行政への提出資料として、後ろからお顔の写らないように写真の方を撮らせていただくのと、あと議事録の方を取らせていただきますので、ご承知のほどよろしくお願いいたします。それでは、始めさせていただきますと思います。

それでは、お手元の資料、1ページめくっていただいて、簡単ではありますが、最初に弊社の会社概要の方をご説明させていただきますと思います。

弊社は、長野県上田市古里にあります株式会社野村屋と申します。創業が大正2年12月、今年で112年目を迎えさせていただいております。

事業内容としては、瓦事業、建築事業、自然エネルギー事業を行っております。

次のページをめくっていただいて、こちらが計画位置図となっております。

今回、説明会を開催させていただいております桜井公民館を赤丸で印の方させていただきます。

計画地が黄色の丸で囲わせていたところが計画地となっております。

次のページをめくっていただいて、こちらが事業の概要となります。目的としては、太陽光発電施設建設工事、計画地が東御市滋野字堰下乙1403、1404となります。計画面積が公募面積より合計1307平米で、発電容量が49.5kWの低圧発電となります。

管理者は弊社、株式会社野村屋が行います。予定工期としては、2024年8月上旬着工の9月上旬完成予定となっております。

すいません、予定工期、2024年とちょっと記載させておりますが、2025年に訂正となりますので、申し訳ありません。

次のページめくっていただいて、こちらが土地利用計画平面図となりますが、こちらの方が小さく見づらいので、別紙のA3の方をご覧いただいて、こちらの格子状のものが太陽光パネルとなっております。

あと、太陽光発電施設の周りには、境界から約30センチセットバックしたところに第三者の侵入を防止するためにフェンスの方を設置いたします。雨水の外部への流出をしてはいけないという定めがありますので、場内浸透といった設計となっております。

こちらの青い斜線の部分が浸透池と言って、幅1m70cm、深さが60cmのものを掘削して、そちらに

雨水を溜めて浸透させるような設計となっております。

また、若干の地形の方が南傾斜となっておりますので、南側の方に雨水の方、流出しないように、土塁といって、流出防止工ですね、こちらの方を設置させていただきます。こちらの方はイメージ画像と一緒にご説明の方させていただきますので。

次のページめくっていただいて、こちらが縦断面図で、また次のページが横断面図となっております。こちらの地形としましては、平地の状態、大きな造成とかは行いません。

なので、既存の状態、太陽光パネルの方は設置させていただく計画となっております。

次のページめくっていただいて、こちらが縦断面図で、次の2ページ飛んでもらって、先ほどお話しさせていただいた雨水処理についてになります。こちらの方が、敷地内で発生した雨水は浸透施設にて浸透処理を行っております。

浸透係数の算出、地質については、現地にて浸透試験を実施の上、安全設計を行っております。こちらの上の画像の方が浸透池と言いまして、先ほどもお話しさせていただきましたが、1m70cmの幅を掘削させていただき、深さ60cmを掘削させていただき、周りに植生シートといったものを貼らせていただきます。こちらの植生シートが、中に植物の種子が入ってまして、掘削したところが崩れないように根を生やす設計となっております。下の流出防止工になりますが、幅が90cm、高さ20cmの畔のようなものを設置いたします。

次のページめくっていただいて、こちらが土木管理総合試験所さんの方で浸透試験の方を実施いたしました。こちらの浸透試験の結果に伴って、浸透池の幅や深さを決めさせていただいております。

次のページをめくっていただいて、こちらが施工概要工程になります。最初に造成の方を行わせてもらいまして、浸透流出防止工などを設置させていただきます。

次に、基礎工事と言って、杭の方を入れさせていただきます。

次に、その上に架台を組み立て、またそれを設置させてもらってからパネルの方を設置いたします。次に電気工事、最後にフェンスの方を設置させていただき、系統連携運転開始で、完工となります。

発電所の維持管理について、当社の太陽光発電所は、自社に適格設計から施工、維持管理を一貫して行っております。

月次点検といって、年6回現地に赴き、場内実施点検作業を実施いたします。

作業項目としましては、春から秋にかけて除草作業を行います。太陽光発電設備機器点検、場内付帯設備点検、場内状況の点検を行っております。次の横の遠隔監視になりますが、太陽光発電設備の中に遠隔監視を設置させていただいております。

こちらの方は、朝の営業日、朝の9時と15時に運転状況をこちらの方で確認させていただいております。

また、運転停止や異常が発生するとアラートメッセージが発報され、メンテナンスの担当者が現地確認を実施いたします。

次の緊急対応になりますが、万が一設備に異常が生じた場合は速やかに確認を行い、必要に応じて設備の停止や安全点検、復旧を実施いたします。

次のページめくっていただいて、こちらがよくいただくご質問になります。

事業期間としましては、事業期間の制限が定められていないため、長期的な事業計画となっております。事業終了の際には、パネル架台及び電気設備を撤去し、更地の状態に戻します。反射光につきましては、向きや設置角度、距離を検討し、隣接の影響が少なくなるよう配慮いたします。また、太陽光パネルになりますが、arcガラスと言って、低反射コーティングされたパネルの方を選定しております。

設備の音につきましては、日中しか発電しないため、夜間は稼働しません。稼働中の音については、メーカーの公表値、29デシベル程度となっております。

こちらの29デシベルになりますが、音としては、深夜の郊外、鉛筆の執筆音、ささやき声などが30デシベル程度になりますので、特に音の方は気にならないかと考えております。

次に、安全対策について。発電所は、第三者の侵入を防止するため、周囲をフェンスにて囲い、門扉は施錠し管理いたします。門扉には、事業者及び管理者の情報を掲示いたします。施工から事業期間については、管理者名及び連絡先を発電所に掲示いたします。

こちらで以上になりますが、ご質問等あればよろしくお願いいたします。

【桜井区民】

私もね、太陽光やってるんだけど。当初はね福島で、電気をどうしても作らなきゃいけないってことでやったんだけど、そこが問題でさ、ここにも書いてあるように、夜は発電しないんですよ。で、昼間も曇りとか雨の日もあまり発電しないと。バックアップ電源を電力会社はさ、火力発電とか水力発電とか、最近やっと原発を少し動かせるようになった状態になってきたんだけど。私はさ、もう太陽光の時代終わりじゃないかなって思ってるんですよ。だから、俺だったら火力発電とか、水力発電の方に力入れるなど。

【野村屋■■■■】

そうですね、うん、おっしゃる通りで、今、火力発電もそうなんですけど、やっぱり化石燃料の方が枯渇してるような状態になりまして。あと、その国の方でも、再エネが2050年までに100パーセント、ちょっと難しいのかもしれないんですけど、一応そちらの方を目標として、今目標としてまして大手企業さんの方でも、まずは2030年までに36パーセントから38パーセント再エネを使っていこうってということで、基本的には太陽光発電をさせてもらうっていうような

【桜井区民】

太陽光やればやるほど再エネ賦課金が増えてきてささ、日本人は貧乏になるだけだよ

【野村屋■■■■】

その今、再エネ賦課金なんですけど、こちらの方は固定価格買取制度っていうのが10何年前に始めさせてもらって、今FITっていうんですけど、去年からノンフィットって言って、固定買い取りではなくて変動型、市場の変動で金額が決まるっていうような形になりまして。そのノンフィットの方は再エネ賦課金の方がかからないので、固定価格買い取り制度の方に再エネ付加金の方が給付されるっていうような形になりまして、こちらのノンフィットっていう形で今回やらせていただくんですけど、こちらの方は再エネ付加金の方がかからなくて。あと、非化石証書って言って、化石燃料使わないでこの再エネで使わせていただくっていう証書も出まして、なんで、そちらの再エネ付加金の関係は、特に国民の皆様から抽出するっていうようなことはございません。

【桜井区民】

でも、去年の統計で、再エネ賦課金5兆円あるらしいんですよ。そのうちの3兆円は、中国や韓国の業者に渡ってる。結局、中国が韓国行っちゃってるわけだよ。日本人がさ、払ったその再エネ付加金をさ、結局、中国や韓国に持ってかれちゃって30年間サラリーマンの、給料が上がらない状態になってんだよ。

【野村屋■■■■】

そうですね。確かにおっしゃる通りで、再エネ賦課金がいよいよ金額も上がってきて、それじゃいけないってことで、多分今回こういったノンフィットっていうものが設置されて、これで始まったっていうような形で、そういった形でやらせていただくような形になりますね。

【桜井区民】

基本的なことを聞きたいんですけど。この土地を賃貸するわけですけど、期間はどれくらい。30年。

【野村屋■■■■】

今回、賃貸じゃなくて売買の方で

【桜井区民】

すみません。私、この土地の下なんですけど搬入路はどちらからですか

【野村屋■■■■】

一応、北側の■■■■さん、一声お声がけはさせていただいております、そこを進入路としてさせて

いただいて

【桜井区民】

こちらの下にあるこの道は、使わないという。

【野村屋■■■■■】

■■■■■さんですかね、そちらの方と、ちょっと行きやすい方で侵入させていただくっていうような形で、お話の方はさせていただいております

【桜井区民】

私のこの下なんですけど、この横道で水路沿いに走ってるんですけど、そこをやっぱ古い道だから、舗装もしてないし、ほんとに軽トラ1台ぐらいですれ違うこと絶対できません。それで、平らならいいんだけど、ちょうどこの角のところに墓があるんですよ。

そこからこう上がってるんですよ、道が。道が上がってて、こちらにある畑は平らなんですよ。だから、ちょっと立体的になっちゃってて、この押さえがただ、石だけなんですよ。だから、私もね、雨が降った時とか行くとね、崩れちゃうんじゃないとか、だからそこだけちょっと心配でね。ですからそっちの、北側から入られて工事やられる分には全然私もいいんですけど、ただ、横道がもう古い道なもので、多分、お墓のところ行ってもらって見てもらえば、だから北側かな。農道なんですよ。基本的に、桜井の持ち物っていうか、農道なんで管理が桜井区になってるはずですよ。なので、そこを今彼は心配してて、平らなだけで、立体的に横は平らで、道は上がってるんですよ。でもそれ、2メートルもないですよ、幅が。そこんとこやっぱね、軽トラでやとこで、それよりも重い車でこう何回も走られると、多分地滑りしちゃってちょっとね、地滑りすると、またちょっと大掛かりなあれになっちゃうかなと思ってね。

【野村屋■■■■■】

一応■■■■■さんの方にも進入路として、そこからやっぱ入りやすいのかなっていうところもあって、今、■■■■■さんもそのクルミの木ですかね、そこを避けてもらえれば全然いいっていう話だったんで、そちらをちょっと活用させていただこうかなと。

【桜井区民】

入ってく、ちょうどこっからこう曲がってるんですよ。ここはいい道で、ちょうどこの角のところが本当に私軽トラで走っててね、雨降っちゃうと、もう軽トラでもこう轍とかできちゃってね、ちょっと怖いとこだなと思ってて、これ工事終わって私見てちょっと危ないようだったら手を加えてくれないか。普通に、終わって走れば全然問題なくて。

【野村屋■■■■■】

わかりました。またもし使うようであれば、また言っていただけれ

【桜井区民】

大丈夫です。通れる状態になってれば、ちょっと車かしがつちゃってるとかね。そういう風になっちゃうと、私もやっぱこの会議に出てかなきゃいけないっていうね。それだけ伝えといて。これで失礼します。

【野村屋■■■■■】

ありがとうございます。もしまたちょっとそちらの方、弊社の方で

【桜井区民】

やっぱ2トン車とか、もっとでかいのか

【野村屋■■■■■】

ちょっと現地も見させてもらってるんで、もしそこ通るとしたら2トン車かなっていうところなんですけど、一応北側から来るんで、もし使用するとすれば、ちょっと、もしそうやって痛んだりすれば、もちろん補修の方はさせていただきますんで。

【桜井区民】

今こう議事録ね、あれしてるって言われたから、私もそれだけ、言おうと思ひまして

あと、よろしいですか。

【桜井区民】

この場所から電柱はどこへ立てるの。

【野村屋■■■■■】

電柱の方は敷地内に建てて。

【桜井区民】

主要幹線につなが

【野村屋■■■■■】

そうですね。今、すいません、ちょっと見えづらくてあれなんですけど、お墓が多分こちらに。すいません、ちょっと小さくて申し訳ないのですが、ここの電柱から引っ張って

【桜井区民】

どっか1本立てるでしょ。立てない。

【野村屋■■■■■】

そうですね。ここからもし立てるとしたら、上の北側の方のところの場所に立たせてもらう可能性もあるんですけど、そちらの方はちょっと中電の方とお話しさせてもらって。もちろん地主さんの方にも話して進めさせていただくような形になります。

【桜井区民】

それと、これメンテナンス自社でやればいいんだけど、草刈りも自社でやる。

【野村屋■■■■■】

はい。

【桜井区民】

いいですか。今、搬入路の話がありましたけど。施工上の搬入路と、あとは管理上の搬入用っていうのを作るんですか

【野村屋■■■■■】

そうですね、施工のところは車両が入るんで、またその一次転用でその■■■■■さんのところお借りするんですけど、点検につきましては、軽自動車に来て、場内の目視点検と、あと手作業でできるような除草作業であれば手作業で除草の方からさせていただきますんで、赤線から歩いて入らせてもらうような形になります。

【桜井区民】

建築家だと道路がないとだめなんだけど、この場合は工作物なんですか。

【野村屋■■■■■】

そうですね、特に住宅だと4mですかね、の幅員が必要になるかと思われるんですけど。こちらの

太陽光発電施設につきましては特にそういったことはありませんので。

【桜井区民】

水を溜めとく。浸透池。その御堂にそのブドウ畑を作ったんですよ。その時に近年にない稀に見る夕立があって、時間70何ミリ降ったんだ。で、その土砂災害になった。それを踏まえて時間92ミリまでその基準値を上げたんですよ。それについて、この建物のある浸透池は、それだけの容量があるんですかね。

【野村屋■■■■■】

一応、これで浸透試験を実施させてもらって、上田領域っていう降雨量のところに入るんですけど、ここの場所になるんですけど、そちらの方が、10年確率で、1時間あたり39.1ミリっていうのが長野県の方で一応基準として出てまして、うちの方が、その浸透試験の結果に伴って、123パーセントで、1時間あたり48.48ミリの降雨量の、のめる施設にはなるんですけど。こちらの方は、令和元年の台風19号の方の降雨量をちょっと調べさせていただきまして、こちらの方が最大で、長野県中で軽井沢が1時間あたり41.5ミリ、長野県で1番降雨量が多かったんですけど、もし万が一、そういった1番多い最大の降雨量でも、のめるっていう設定で、ちょっと70何ミリとか、その90ミリってしまうと、想定外になってしまうんですけど、一応、台風19号の1時間あたりの降雨量をそれ以上の目安で、うちの方も浸透施設の方を作らせてもらったんですけど、もしそれで、それ以上のゲリラ豪雨とかで何か出てしまったら、もちろん対応はします

【桜井区民】

その御堂で作った時も、時間30何ミリだったんだよね。けども、結局、60何ミリだから、70何ミリ降ったわけだ。その基準値を92ミリにあげたんですよ。だから、隣のうちに迷惑かけないように92ミリにした方がいいんじゃないか。あと土塁を乗り越えての災害になっちゃいけないように、そういう風に考えた方がいいんじゃないですかっていう風に思ったんですけど

【野村屋■■■■■】

そうですね、ちょっと、90何ミリとかそういったその雨量をのめる施設にしてしまうと、ほとんどがちょっと浸透になってしまって、その地盤の強度的な問題もありますので、できるだけこの10年確率の基準でやらせていただくような形。もしそれでゲリラ豪雨で何かうちの発電所の方が起因して隣接の方にご迷惑をかけた時は、そちらの方はしっかりと対応させていただくような形を取らせていただきます。

【桜井区民】

日本中にその太陽光がいっぱいあるんだけど、やっぱりゲリラ豪雨とかそういうのってさ、施設がさ、倒壊しちゃってるのがいっぱい見られるんだけど、もうそうなってくると、業者もうそんなところはもう無視してトンズラしちゃうとかさ。

【野村屋■■■■■】

うちの方も、弊社が上田市の古里で地元なので、そういったところはしっかりした対応で、地元の方ともうまくというか良好にやっていきたいので、何か起きたら

【桜井区民】

わかるよ、さっきも言ったように、中国や韓国のね、業者はさ、日本でその太陽光やって、それで最後になったら、その施設を元通りにしないでトンズラしちゃう。あなた方は真面目だからそんなことはないと思うけど、日本の人たちはね。だけど、万が一の大雨でその施設が壊れちゃってると、それでもう手つけてもしょうがねえなって知らん顔しちゃうつつうことも考えられなくねえなど。で、そういう風になると結局困るから、やっぱり時間92ミリにはちょっと対応してもらいてえなど。

【野村屋■■■■■】

また、もしそういったことが起きたら必ず対応できるように、また区の方とも協定書の方をしっかりと締結させていただいて、進めさせていただければと思いますんで、そういった心配はあるかと思うんですけど。しっかりと対応はさせていただきますんで、よろしくお願いします。

【桜井区民】

野村屋さんの過去にこういった太陽光の事業なんですけど、終了した経験とかってありますか。

【野村屋■■■■■】

今、太陽光自体がまだ、言っても15年とか10何年なんで、今、太陽光パネル自体も製品保証が、大体、今回のパネルに至っては出力保証で30年の保証がついてますんで、まだその撤去したっていう事例はなくてです。

【桜井区民】

あるんだったら、どういう理由なのかなって、ちょっと教えてもらいたいなと思ったの。

あと、工期がちょうど8月上旬から9月上旬っていうと、お盆の時期と重なると思うんですよ。お盆の時期は工事をどうするかっていうのは考えてらっしゃいます。

そうですね。ちょうどちょうどお墓の近くなので。

【野村屋■■■■■】

お盆の時期はお休みいただいて、その間は空けてまた工事をやるっていうような形になるかと思うんですが、あくまでもちょっと予定なので、もしかしらずれたり早まったりもする可能性はあるんですけど、そこのお盆の時期はお墓も近いので住民の方も出入りがあると思いますんで、危険のないようにその時は工事をストップさせて、またお盆明けに工事の方始めるといったような形でやらせていただければと思います。

【桜井区民】

よろしくお願いします。はい、以上です。

【野村屋■■■■■】

他にありますか。

【桜井区民】

さっき■■■■さんが言われたように、ここの場所が1番高台なんですよ、この地域で。それ以外はみんな標高というか、低いところが。周りが全部低いので、しかも南斜面になってますんで、先ほど心配された雨水の処理だけはちゃんとしていただきたいなということですよね。

【野村屋■■■■■】

承知しました。

【野村屋栗林大貴】

ほかにございますか。

【野村屋■■■■■】

本日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございました。

これで説明会の方を終わらせていただきます。

ありがとうございました。

【閉会】